

Densho Bato

でんしょ鳩



公益社団法人
北九州市障害福祉ボランティア協会
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとば6階
北九州市立東部障害者福祉会館内
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp
URL:http://www.ksvk.jp/
◇郵便局振替口座/福岡 01740-4-8846
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座/2130527
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◇第35回定期総会を終えて! 2~3P
「街に出て行こうプロジェクト」本格始動!
事務局長 竹田 英樹

◆ボランティア活動募集のお知らせ 4P
・サマースクール
・国際車椅子バスケットボール大会
・わっしょい百万夏まつり
・第25回全国盲ろう者大会

◇ボランティア物語 83 5P **好評 連載中!!**
『傾聴』宮崎 浩

◆障害者スポーツ大会のボランティアに参加して 5P
西南女学院大学 高山 夏美



◇MYフレンド 6P
新職員 酒井 貴史

◆北九州市福祉のまちづくり
ネットワーク 7P
リレーレポート③
北九州モノレールとの意見交換会
NPO法人北九州市視覚障害者
自立推進協会 あいす
高 清秀

◇協会カレンダー 8P

座標軸

この4月から「障害者差別解消法」が施行されたことは、皆さんもご存知ですよね。しかし、溜息をつきたくなるのが先日起きました。ALS(筋萎縮性側索硬化症)の方の衆議院厚生労働委員会で参考人招致が予定されていたのに「コミュニケーションに時間がかかる」との理由から中止になりました。障害者総合支援法改正に向けての発言の機会でした。

人とのコミュニケーションを図るには、話し言葉や文字言葉、音や絵などで理解や議論が深まります。人の考えは、個別的でその人の意思を伝える大切な手段です。時間がかかろうと必要なことです。

用意された文書を読むのではなく、その場での発言は批判めいたものではなく整然とした言葉で素晴らしいものでした。「合理的配慮」は「合理的配慮」なのでしょうか？

(K.O)

第35回定期総会を終えて 「街に出て行こうプロジェクト」本格始動！

平成28年5月21日(土)にウエルとばたにて第35回定期総会が開催されました。

音部常任委員の司会で総会の開会が宣言され、続いて大木隆行さんがボランティア協会の基本理念を朗読しました。

次に岡田理事長から、今回の熊本地震災害での障害者支援について、避難所での支援や災害後の生活支援などで、いろいろな課題があることがあらためてわかり、今後の支援の在り方をみんなで考えていきたいと思います。

議長には、常任委員の赤嶺寛徳さんが推薦され選任されました。

議事に入り、総会成立の定数を確認後、議事録署名人

に個人会員の衛藤光暁さんと団体会員の「北九州要約筆記の会あうん」の壹岐玲子さんが選任されました。

【平成27年度事業報告】

竹田副理事長から各事業の取り組み概要について報告があった後、各常任委員から内容の詳細について報告がありました。



土谷常任委員からは、公益目的事業1の「夢の福祉ロボ

ットアイデアコンテスト」について、多数のアイデアの応募があり、表彰式も盛大に行われましたが、取り組みの中で今後の活動の課題も出てきましたと報告がありました。

音部常任委員からは、「障害者バソコンサポーター養成派遣事業」について、養成講座実施の報告と派遣の報告があり、IT支援の内容が広がっていることの報告がありました。

続いて公益目的事業2のボランティア研修事業では、榎常任委員から「視覚障害者外出支援ボランティア入門講座」について、講座実施の説明があり、講座修了後、多くの受講生がボランティア活動に参加してくれることになったと報告がありました。

公益目的事業4の連携促進事業「わっしょい百万夏まつ

りふれあい広場」については、宮崎常任委員から、当日参加した団体、事業所のみならず踊る「フラッシュモブ」で交流したことが報告されました。

その後、竹田副理事長から、27年度の事業総括と3つの重点事業の取りみについて報告がありました。

1つ目は「ドリカム企画夢のプロジェクト(夢の福祉ロボットアイデアコンテスト)」について、作品の応募が小学生から80歳代までの人から452点という多数の応募があった報告と、応募状況から知的発達障害や精神障害についての支援ロボットのアイデアがほとんどなく、今後のボランティア協会の活動支援の方向性として課題が見えてきましたと報告がありました。

2つ目は「ボランティア活動の促進」について、ボランティア活動のメニューを開拓するため、会員の活動参加促進の一つとして、会員が知り得る障害のある人も利用できる

バリアフリーお店情報を提供してもらい、当協会の広報活動に加える取り組みをした報告がありました。また、ここ数年取り組みが続いている障害者の余暇活動支援者を増やす取り組みについては、特別支援学校の先生方との新たな連携の場づくりや、OBも含めた特別支援学校の先生を対象とした「余暇支援ボランティア講座」を東部障害者福祉会館とともに開催した報告がありました。

3つ目は「障害者差別解消法の施行へ向けた準備」について、当協会が事務局を担当している北九州市障害福祉団体連絡協議会がこの法律の施行へ向けて、行政との協働体制を更に強化し、市民啓発にも一段と力を入れて、多くの事業を実施し、特に、関係機関や団体など幅広いメンバーによって、施行へ向けての課題整理や具体的な取り組みを検討するための「北九州市障害者差別解消法連絡

促進事業」について、

促進事業」について、

会議」事務局の業務委託を受けた報告がありました。

【平成27年度決算報告】

古賀常務理事から、収入については、会費収入は予算額と比較すると約95%の達成率で、昨年度とほぼ同額で、委託料や助成金、補助金などは予算どおり。協働事業収入の内、障団連からの事務委託費が障害者差別解消法に関連して増額した。寄付金は、公募活動などによって、約166%の達成率で、収入合計額は約2820万円で、前年度より増額になった。

支出については、給料支出を年度途中で職員が退職したが、補充しなかったため予算が残り、管理費は節約に努めた結果、支出の合計額約2793万円で、101%の執行率。また、前年度より264万円ほど増額した。結果31万円の黒字決算になったと報告がありました。

【平成28年度事業計画】

岡田理事長から、平成28

年度は「障害者差別解消法」が施行されます。当協会はこの法律の目的である「すべての国民が障害の有無によつて分け隔てることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現」を目指して取り組んでいく説明の後、次の4つの重点事業について説明がありました。

重点①「地域での啓発活動とボランティア活動の推進」
重点②「ドリカム企画の推進」
重点③「ホームページ活用によるボランティア活動の推進」
重点④「障害者差別解消法の施行に伴う取り組み」

【平成28年度収支予算】

古賀常務理事より、収入について、会費収入は、27年度の決算見込み額を参考に予算組をし、事業収益、委託事業収入及び受取地方公共団体助成金は27年度と同額を計上した。新規事業である「地

域出前交流会」については、事業補助金や寄付金などで実施できるよう予算計上した。指定寄付金は、会員から法人会計への指定寄付金が増えてきているので27年度より10万円を増額したが、収入の総額としては、27年度より10万円ほど減額の予算とした。

支出については、基本的に27年度の決算見込み額を参考に作成し、総額は4万円ほど減額の予算としたと説明がありました。

【街に出て行くプロジェクト実行委員募集】

事業計画案と予算案が承認された後、重点事業①「地域での啓発活動とボランティア活動の推進」の取り組み「街に出て行く」プロジェクトの詳細と実行委員発会式への参加呼びかけが、プロジェクト準備会チームリーダー榎常任委員からありました。

【アイスブレイクで交流】

議事終了後、休憩を挟み、みんなでアイスブレイクをし

ました。爆弾しりとりというゲームで、タイマーをセットし、しりとりを考えている間にタイマーが鳴った人が罰ゲームをすることになり、みんなで盛り上がりました。



【2部研修会・寸劇で考える障害者差別解消法】

アイスブレイク終了後4つのグループに分かれて、障害者差別に関連した事例の台本を準備し、配役を決めて寸劇をしました。みなさん、即興ですばらしい演技をされ拍手喝さいでした。差別に当たるとされる寸劇では、みなさんが裁判員になり、有

罪、無罪の難しい判断をしなければいけない内容のものもあり頭を悩ませていました。最後に古賀常務理事より、差別解消法について説明があり、岡田理事長からは最優秀演技グループ賞の表彰授与がされました。

最後のプログラムとして、荒川孝一さんの作曲したボラ協のテーマソング「風をください」を、永松玲子さんにリードボーカルを務めていただき、アイスブレイクで罰ゲームが決まった2人にバックコーラスを担当していただき参加者全員で「風をください」を大合唱しました。

今回の総会は、4月から施行された障害者差別解消法という新しい法律をみんなで勉強しましたが、この法律が障害のある人だけの法律ではなく、みんなの法律となるよう取り組んでいかなければいけないと考えさせられる総会でした。

(事務局長 竹田 英樹)

ボランティア活動募集のおしらせ

元気なお兄さん お姉さんを募集

■障害児の長期休暇対策事業

北九州市主催で特別支援学校の生徒を対象に「サマースクール」が実施されます。障害のある子どもたちと、夏の思い出をつくりませんか?映画館を貸し切りにして映画を見たり、プールで遊んだり、楽しい企画が盛りだくさんです!

■日程 7月下旬~8月末日の8日間
(一日だけの参加でも大歓迎!)

■開催場所

- ・シネプレックス小倉
- ・ユナイテッド シネマなかま
- ・北九州市障害者スポーツセンターアレアス など

■事前研修(どちらか1日)

7月10日(日)、7月23日(土)

車椅子バスケットを一緒に 運営してくれる人募集

■第13回北九州チャンピオンズカップ 国際車椅子バスケットボール大会

今年も11月18日(金)から20日(日)まで開催されます。その会場運営のボランティアを募集します。応募用紙は7月15日(金)から、ボラ協の他、各区役所や市民センター、障害者スポーツセンターなどに置きます。事前研修があるのでボランティア活動が初めての方でも安心して参加できます。

■募集期間(定員になり次第締切)

7月15日(金)~9月15日(木)

■定員 130名

■活動場所 北九州市立総合体育館



お問合せ、お申し込みはお気軽に事務局まで! 電話 093-882-6770 (共通)

わっしょい百万夏まつり 運営のお手伝い募集!!

■わっしょい百万夏まつり・ふれあい広場

「障害があっても、おまつりを楽しみたい!」そんな願いから、障害のある人もない人も、ともに参加して楽しめる「ふれあい広場」が今年も開催されます。運営のお手伝いや障害のある方と一緒にお店をまわって下さる方を募集します。

●日程・時間

8月6日(土)・7日(日)
14時~21時

●活動場所

北九州市役所東側駐車場
※活動内容によっては
事前説明会が有ります。



第25回全国盲ろう者大会 ボランティア募集

■盲ろう者の全国大会が北九州市で開催!

全国の盲ろう者・盲ろう児とその家族や福祉関係者が一堂に会し、情報交換をしたり、福祉のあり方を討議したりする全国盲ろう者大会が開催されます。その大会のボランティアを募集します。

■日程

8月19日(金)~22日(月)

■開催場所

西日本総合展示場

■募集人数

各日60名程度

■事前説明会(どちらか1日)

7月23日(土)、7月31日(日)



広告



SKC 会計グループ 税理士法人 SKC

税務代理業務 ・ 税務相談業務
グループ会社

〒806-0011 北九州市八幡西区紅梅二丁目9-16
TEL. 093-645-0129 / FAX. 093-645-0070
<http://www.skc-tax.or.jp/>

株式会社さかい経営センター 株式会社SKC計算センター
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州
(岩本英俊行政書士事務所)

宮崎浩さんは、当ボランティア協会の理事です。
このコラムは、宮崎さんの体験を通した思いをつづったものです。

ボランティア物語

-83-

傾聴

宮崎 浩

電話のコールが鳴る。

「はい、チャイルドラインです」

すぐに話を始める子ばかりじゃない、ずっと黙ったままの子もいる。その子から発せられる声をじっと待つ。思わず受話器を持つ手に力が入る。

そして、ポツリと話が始まることもあれば、カチャリと切られることも多い。

こども専用電話であるチャイルドラインは、各地域のボランティア団体が、フリーダイヤルで、全国の子どもたちの声を受けている。北九州でも年間約20000件の電話を受けている。

電話の受け手と何気ない会話を楽しむ子もいれば、誰にも言えない深刻な悩みを打ち明ける子もいる。

お互いの顔も名前も知ら

ない電話での関係だから、感情をあらわにして本音を語ってくれる子も多い。

このチャイルドラインの活動の基本は、「傾聴」。

子どもからの相談に対し、迷いや不安をすべて吐き出せるよう、その子の気持ちに寄り添い聴いていく。

子どもにも問題の解決方法を逐一アドバイスしない。

一緒になって問題を考え、答えを導き出した子どもを称え、勇気づけていく。

それでも、つい「こうしたらいい」と分かったような解決方法を授けてしまう。

あるいは、「こうしなければ」と、偉そうに解決方法を押し付けてしまう。

これでは、まるで伝道師。迷える人の上に立ち、自分の生き様を説いている。

「この人を助けたい」という思い上がりがあつては、「傾聴」できないようだ。

チャイルドラインの活動で、この言葉に出会った。

「敬聴」。

障害者スポーツ大会のボランティアに参加して

パラリンピックと聞いて思い

出すのは、小学6年生の学級文庫に置いてあった本で知った、レーナマリア選手です。あの頃の私は、彼女が出場したパラリンピックにも繋がる大会にボランティアとして参加できるなんて、想像もしていませんでした。

第54回障害者スポーツ大会

は、残念ながら天候には恵まれず、そのため体調がすぐれず欠場する選手や、不参加だった団体も数多くありました。私の担当は、到着した選手の手受付と、招集係です。招集係の内容は、競技に出場する選手を見つけ出し、出場の受付をもらうよう案内する担当です。雨の中、せっかく競技場まで来てくださった選手の皆さんには、



手の嬉々とした表情、雨に濡れながらも競技する姿は、一日中見ることのできなかつた太陽そのものでした。

グラウンドに出てぜひ競技をしてもらいたいと思い、声を張り上げ選手の皆さんを探し回りました。

中には、メダルを見せてくれた選手もいて、思わずハイタッチをしました。この障害者スポーツ大会の魅力のひとつは、選手の方と交流ができることです。メダルを取ることが全てではないけれど、選手と嬉々とした表情、雨に濡れながらも競技する姿は、一日中見ることのできなかつた太陽そのものでした。

（西南女学院大学 二年 高山 夏美）

広告 明るく・元気に・前向きに! 困ったときはお互い様

業務内容

資料の電子化・データ処理・ホームページ作成・アクセシビリティ検証・企画・デザイン・印刷各種・各種コピー・大型カラー出力・安全標識作成

障害者と共に生き活きと働ける職場づくりを実現するため、日々頑張っています!

三菱化学㈱100%出資特例子会社
有化成フロンティアサービス
〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石1-1
TEL093-643-4390 FAX093-643-4393
<http://kfs.rsi.co.jp>



—ボラ協に入職されたのは—

今年度からです。福祉関係の仕事に就きたくてウエルとばたで行われていた合同説明会に参加してボラ協のことを知り、面接を受けました。

—ボラ協入職前は—

工業高校卒業後印刷会社で働いていました。卒業アルバムの製作が主な仕事で、全国から注文が来て冬は忙しく残業もありました。結構肉体労働で、若いので頑張れましたがアトピーがあり、インクで汚れた手を洗剤で洗うと荒れて辛かったです。職場は事務員の方以外四十人近く男性ばかりだったけど、ボラ協は女性職員の割合が多いので、華やかな明るい職場です。

—福祉関係の仕事に就こう

—と思ったのは—

母親が老人ホームの介護スタッフとして働いていることや、家の近くに障害者自立生活センターがあつて、小さい時から障害者や介助者をよく見かけていたこともあつて、関心があつたからです。

—ボラ協の仕事は—

今までと全く違う分野であり、事務もしたことがなかつたのですが、いろいろなか方が来るので勉強になります。

—今までボランティアの経験は—

手伝いたい気持ちはあるけど、断られたらと思うと声かけができませんでした。ボラ協入職前にコムシティで行われた視覚障害者のガイドボランティア入門講座に参加したのですが、入職してすぐに



酒井 貴史さん

よろしくお祈いします!

行った「まちづくりネットワーク」の活動で城野駅周辺のチエックの後、視覚障害の方の手引きをすることがあり、体験をさつそく役立てることができました。体験を積み重ねてうまく対応できるようになりたいと思っています。

—ボラ協でやってみたいことは—

今、障害者スポーツ大会の準備をしています。サマースクール、わっしょい百万夏まつり、車椅子バス

—つていきたいです。

—家族構成は—

母・妹・弟の四人家族です。妹は学童保育で働いています。弟は高校生、早く県外に出たいと思っています。

—どんな家族ですか—

もし一人暮らしをしたら寂しさを感ずるだろうと思うぐらい、賑やかでうるさい家族です。

—趣味は—

車そのものも運転も好きです。去年車を買ひ替えました。音にこだわるのでお金が貯まつたらスピーカーなどを変えて自分仕様にしたいです。運転しながら音楽を聴きます。ジャンルは問いません。家族全員ドライブが好きなので日程が合えば一緒に出かけます。スイーツも好きです。毎月二十五日は大宰府の梅ヶ枝餅がよもぎ入りになるので、またみんなで食べに行けたらと思います。

聞き手 森山 幸恵

広告

介護サービスの相談・サービス事業所との連絡調整・要介護認定の代行申請も行います。



- デイサービス
- 訪問看護
- 訪問介護
- 訪問リハビリ
- ケアプラン作成
- グループホーム
- 在宅介護無料相談

いつも春の陽にまわりあひだす...



●介護付有料老人ホーム

株式会社 シダー http://www.cedar-web.com
〒802-0026 北九州市小倉北区大島1-7-19
TEL 093-513-7855 FAX 093-513-7858

JASDAQ Listed Company 2435

北九州市福祉の まちづくりネットワーク

(リレーレポート⑩)

北九州モノレールとの
意見交換会に参加して

NPO法人北九州市視覚障害者
自立推進協会あいず

高 清秀

5月18日、まちづくりネ
ットワークと障害福祉団体
連絡協議会の合同企画と
して行われた意見交換会
に参加した。

昨年10月、モノレールの券
売機と改札機が新しくな
り、障害者割引でのきつぷの
買い方が変わるなど、私た
ちが乗るときの手順が変わ
ったのに伴って、使いにくいと
いう声が上がったのが開催
のきっかけになった。

障害者割引できつぷを買
うには、券売機の「割引」ボ
タンを押し、横の窓口で駅
員さんに手帳を確認しても
らい、割引に切り替えても
らってから購入する。これ
は、不正な割引乗車を防ぐ

目的とこのことだ。駅員さん
が一人の駅では、タイミング
によって、きつぷを買うのに
時間がかかってしまう場合
がある。

割引で買える状態ではテ
ンキーでのきつぷの購入がで
きなくなる仕様なので、視
覚障害者の場合、窓口から
体を乗り出した駅員さん
にタッチパネルを使って買っ
てもらおうことになる。



きつぷはQRコード方式に
代わり、改札機のカメラ部
分に、きつぷに印刷されたコ
ードをかざして認識させる
ようになったのだが、これに
戸惑う乗客が少なくない
ようだ。裏表に注意しなけ
ればならないのだが、どち
らが印刷面なのか触って区
別するのは難しい。駅員さ

んの手を煩わせることなく
割引きつぷを買うことはで
きないし、重度の視覚障害
者は独力で改札を通過で
きない。



ICカード
はJR九州の
SUGOCA
と同じシステ
ム、その名も
「MONOS
UGOCA」、
西鉄など他の会社のカード
も使えるが、障害者割引用
のnimocaは使えない。

全ての駅にエレベーターと
多目的トイレが設置され、
ホームの一部には電車との段
差をなくすスロープを付け
ている。点字ブロックは有人
改札を通過して階段を上りホ
ームへ行くルートに敷設さ
れている。障害者も自力で
乗車可能な設備は一応整え
てあるのだが、モノレール側
では、障害者は一律に駅員の
介助で利用する運用になっ
ているとのことだ。

可動式ホーム柵や階段へ
誘導するチャイムの設置
が、予算がなく難しい、ホ
ームから転落した場合かなり
の高さがあり危険なので、
開業当初から障害者は全
介助の方針とのことだ。駅
員さんの介助が今ほど一般
的でない頃、障害者には駅
員さんが必ず介助に付き
ますというモノレールの姿
勢は、当時画期的だったの
かもしれないし、それに敬
意を表するべきだとは思
う。ただ、差別解消法の中
で「合理的配慮」の提供が
民間事業者であっても努力
義務になった現代では、こ
の考え方は時代遅れの感が
強い。工夫次第では介助な
く利用できる障害者も居
れば一般の乗客にも誘導や
見守りの必要な人も居る
だろう。障害者という一つ
の枠でワンパターンの対応だ
けになっているのはとても残
念、これは合理的配慮とは
言えないように思う。

広告

有限会社 小川印刷

Printing Co., Ltd.

〒805-0017 北九州市八幡東区山王1丁目14番10号
TEL 093-681-5236



Web Site :
www.ogawa-prt.com
mail : info@ogawa-prt.com

有限会社小川印刷

営業種目

- 印刷部門 新聞・雑誌・書籍・カタログ・技術報告書・ポスター・リーフレット・シール・ラミネート加工・荷札・プライスカード・箔押・フォーム印刷・コンピューター用紙印刷
- 企画部門 販促企画・カタログ・ポスター・チラシ・八幡東タウン紙月刊「ほっと帆柱」
- 写真部門 コマーシャル撮影・商品撮影・航空写真・商工業のパンフ・リーフレット等広告用レンタルPHOTOサービス
- 広告部門 チラシ・商品カタログ・ポスター・看板・プレート・カレンダー・DM用宛名印刷・封筒づめ・顧客情報管理
- 小ロット印刷 オンデマンド印刷

ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

- 井上 利花 尾形八重子 蔵内 綾子 田中 泰弘
- 藤村 幸子 村瀬喜美代 (有)コア (株)新光機器
- (有)仁徳海運 門司みなとライオンズクラブ

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

- 鶉池 皓代 牛島実基子 大久保紀子 柏原やすみ
- 田中 千晶 永田 芳子 真野かおる
- S K C会計グループ (株)東和防災システム

創造館 想 北九州市保健福祉局保護課

(株)宝亀商店 北九州市身体障害者福祉協会

北九州あゆみの会 戸畑区身体障害者福祉協会

永犬丸市民センター 八幡西区役所保健福祉課

○バザー品・備品

- 石田 善博 柏原やすみ 長野 陽子 宮崎 初美

事務局からのお知らせ Facebook 絶賛更新中!!

ボラ協ではイベントや講座の情報、事務局の日常風景をFacebookにアップしています。

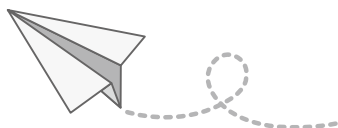


会員さんからの「この写真をボラ協のFacebookに載せて?」などの情報もお待ちしております。

メールアドレスに写真とFacebookに掲載可能なお名前を記入してメールを送信してください。

あなたもボラ協のFacebookに参加してみませんか?

E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp



あそびに来てね!!

今年もわっしょい百万夏まつりでは、障害のある人もない人も、ともに参加して楽しめる「ふれあい広場」が開催されます。ボラ協は毎年恒例リサイクルバザーを出店します。

みなさんもぜひ掘り出し物を探しに来て下さい。近年、大好評のフラッシュモブも行います。お楽しみに!

●日時/8月6日(土)・7日(日)
14時~21時

●場所/北九州市役所東側駐車場
※同時にリサイクルバザーの品物も募集中で~す!



詳しくは事務局まで
093-882-6770

協会カレンダー

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|------------------------|---------------------|---------------------------|----|----------------------|--------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|----|------------------|-----------|------------------------|---------------------|--|
| 15日(月) | 7日(日) | 6日(土) | 6日(土) | 8月 | 20日(水) | 13日(水) | 10日(日) | 7日(木) | 3日(日) | 7月 | 23日(木) | 15日(水) | 13日(月) | 4日(土) | |
| 会報第206号発行 | 第35回福祉情報技術コーディネーター認定試験 | わっしょい百万夏まつり「ふれあい広場」 | 街に出て行くこうプロジェクト「地域出前交流事業①」 | | 北九州福祉のまちづくりネットワーク定例会 | 常任委員会 | 東部障害者福祉会館ボランティア講座①(共催事業) | J R九州社員カスタマーサポート研修 全14回開始 | 第23回ふうせんバレーボール北九州大会(後援事業) | | 障害福祉団体連絡協議会常任委員会 | 会報第205号発行 | 北九州市障害者相談支援事業協会理事会(竹田) | 障害福祉団体連絡協議会第19回定期総会 | |